

## ミニ・シンポジウム

# JICA中米シャーガス病対策の経験と教訓 —理想と現実の融合

- 座長
  - 上田直子: JICA元人間開発部感染症対策課
- 発表者
  - 橋本謙: 元広域専門家 2012-2014
  - 吉岡浩太: 元ニカラグア専門家 2010-2014
  - 橋場文香: 現役ニカラグア協力隊員 2013-2015
- 進行
  - 広域、国、地方の視点からの発表60分
  - 上記発表に基づいた議論(議題:人材育成) 30分



# JICA中米シャーガス病対策 プロジェクトの概要



元JICA中米シャーガス病対策広域専門家  
ハーバード公衆衛生学院フェロー  
橋本謙

2014年11月3日



第55回日本熱帯医学会大会  
第29回日本国際保健医療学会学術大会

合同大会 jaih

ミニ・シンポジウム

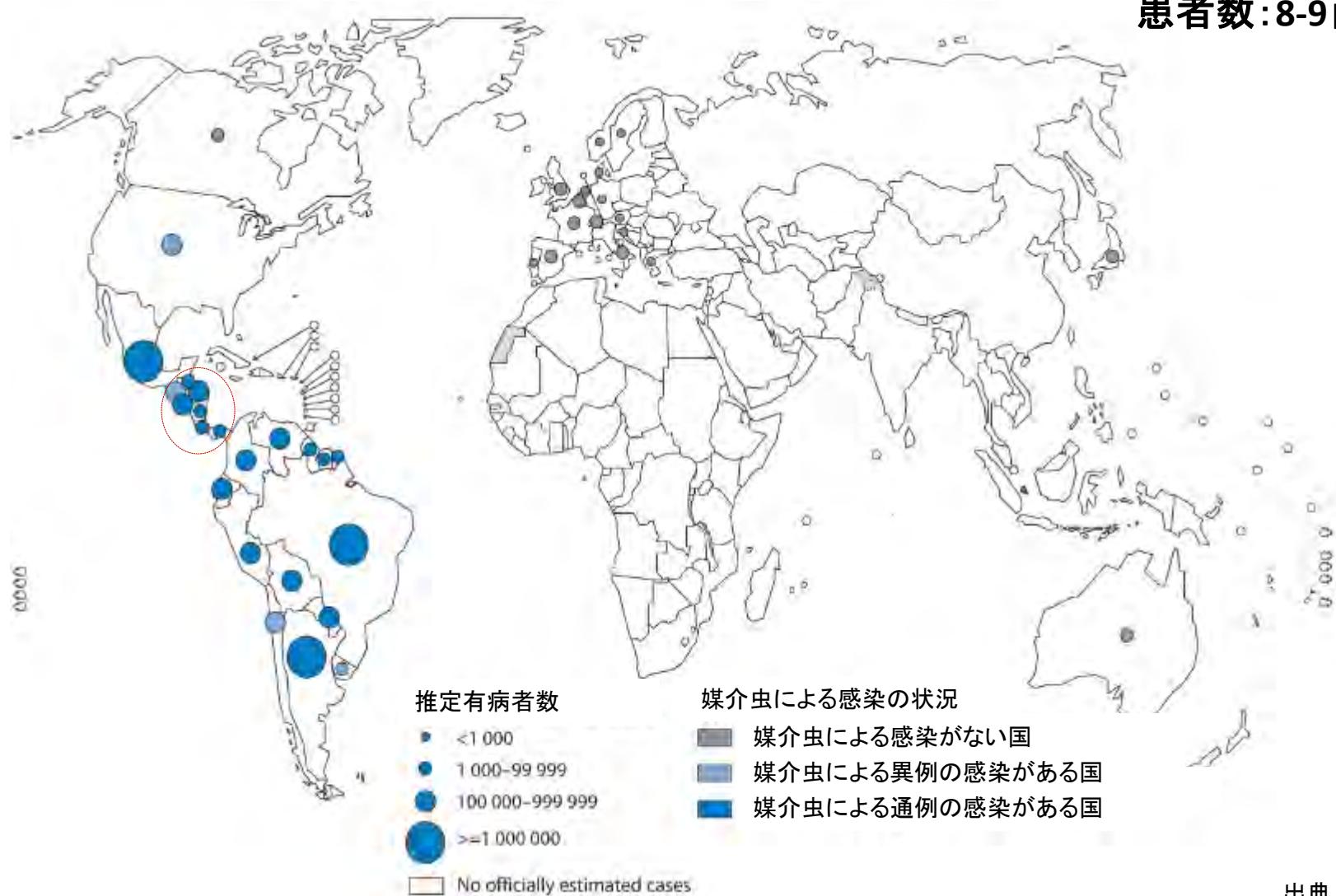
# 目次

1. シャーガス病と対策
2. プロジェクトの成果
3. 援助戦略



# シャーガス病有病者の分布

2006-2009年の推定  
患者数:8-9百万人



# 症状・診断・治療

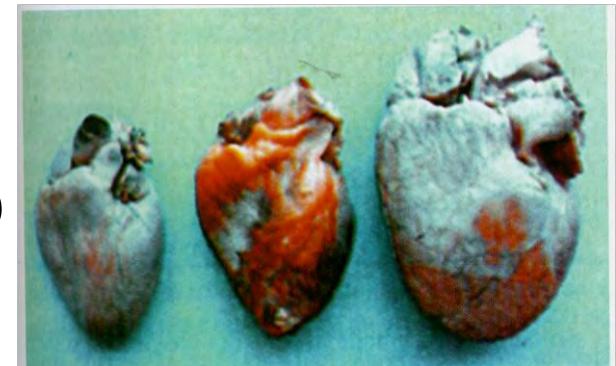
- 急性期

- 約6～8週間：発熱、局所リンパ節腫大、吸血部やまぶたの腫れ等（発症率<5%）



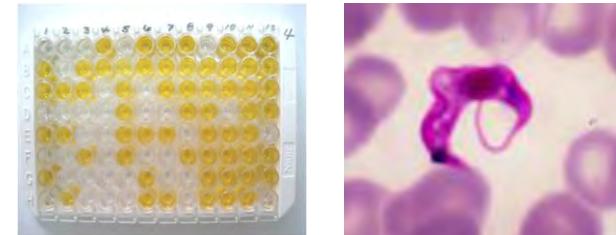
- 慢性期

- 約5～20年後に、心筋症、巨大消化管症（巨大食道・巨大結腸）等（発症率30-40%）



- 診断・治療

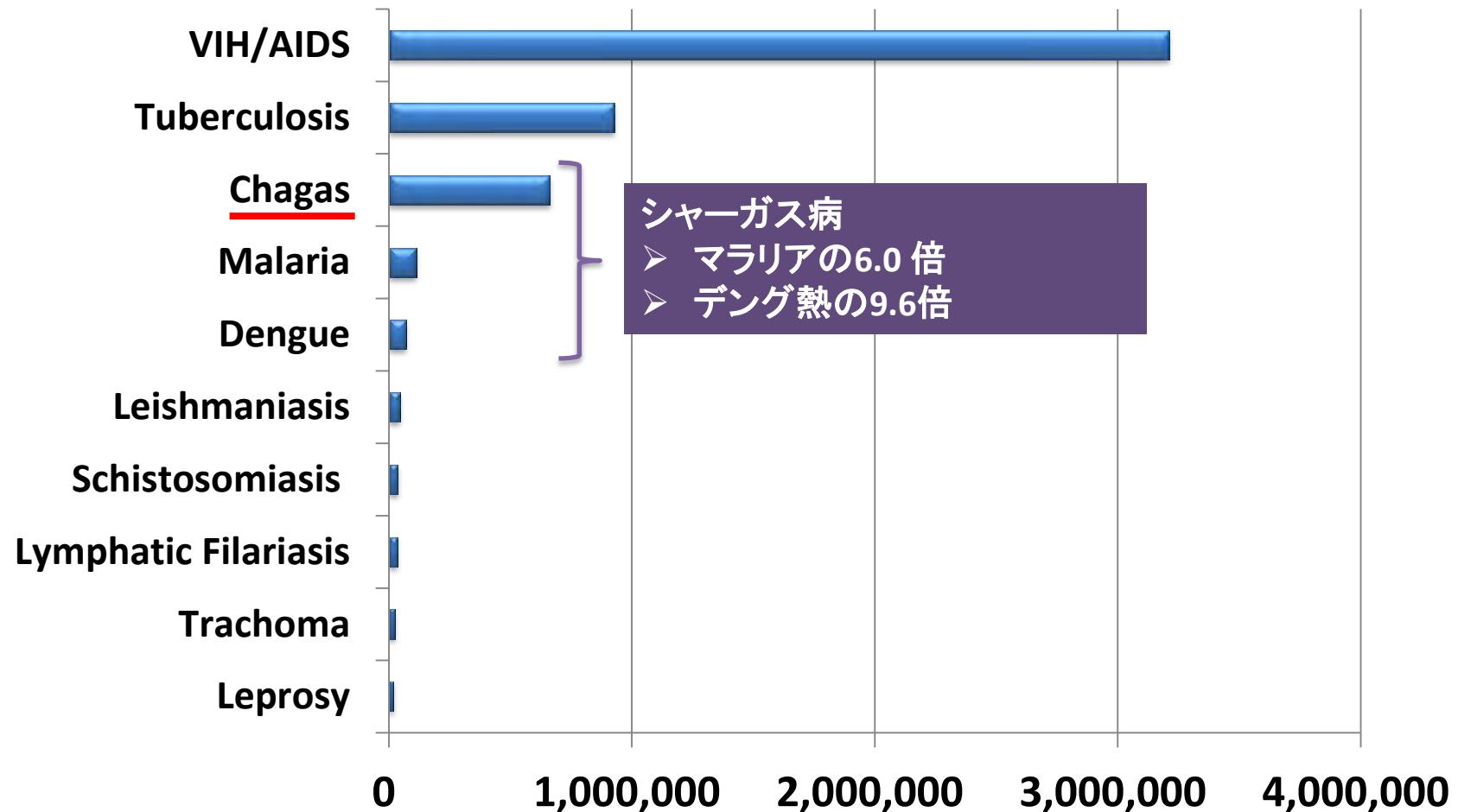
- 血液・血清検査
- Nifurtimox, Benznidazole



*Trypanosoma cruzi*

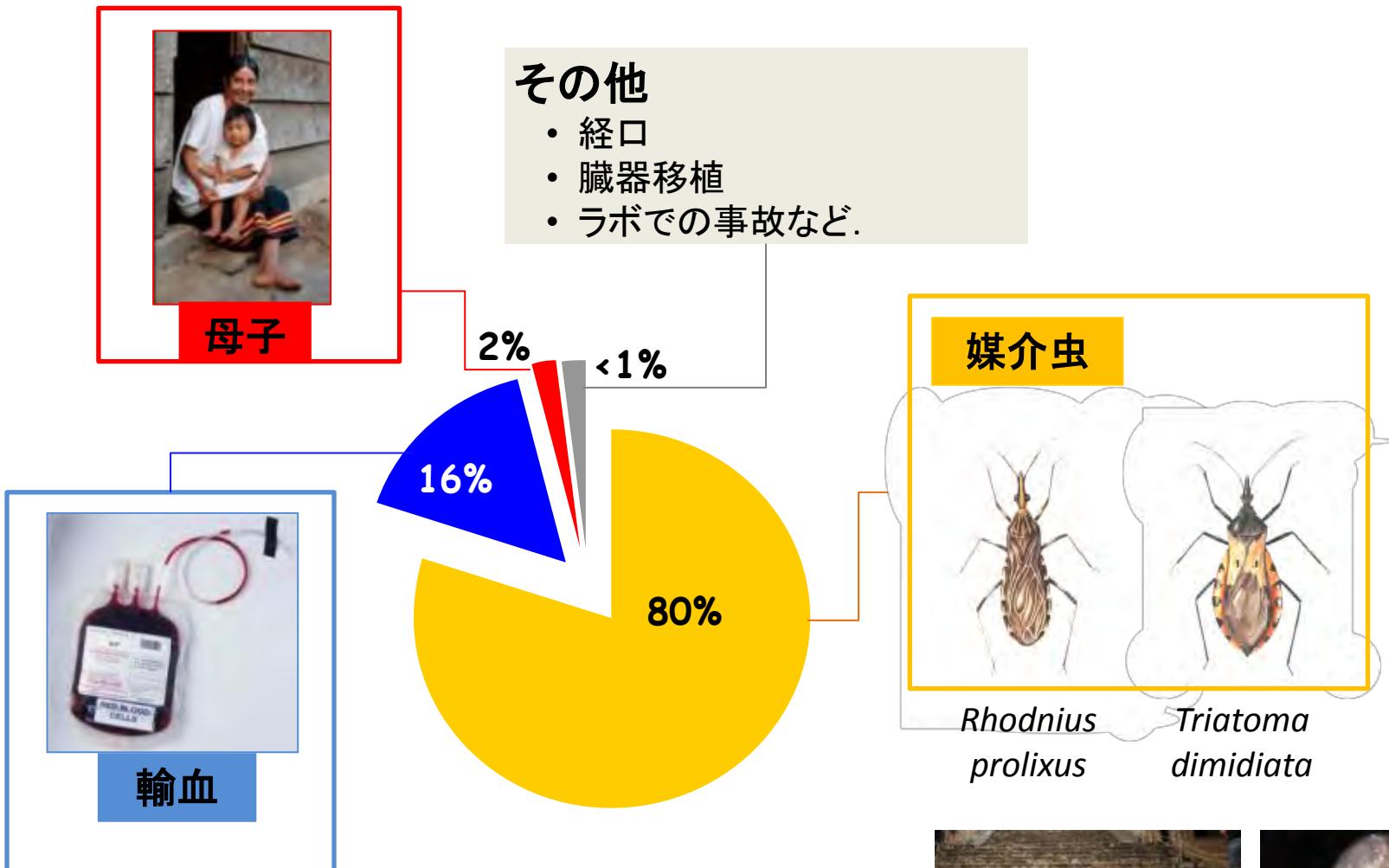
# 中南米における感染症の社会への影響

Disability-Adjusted Life Year (DALY), 2008

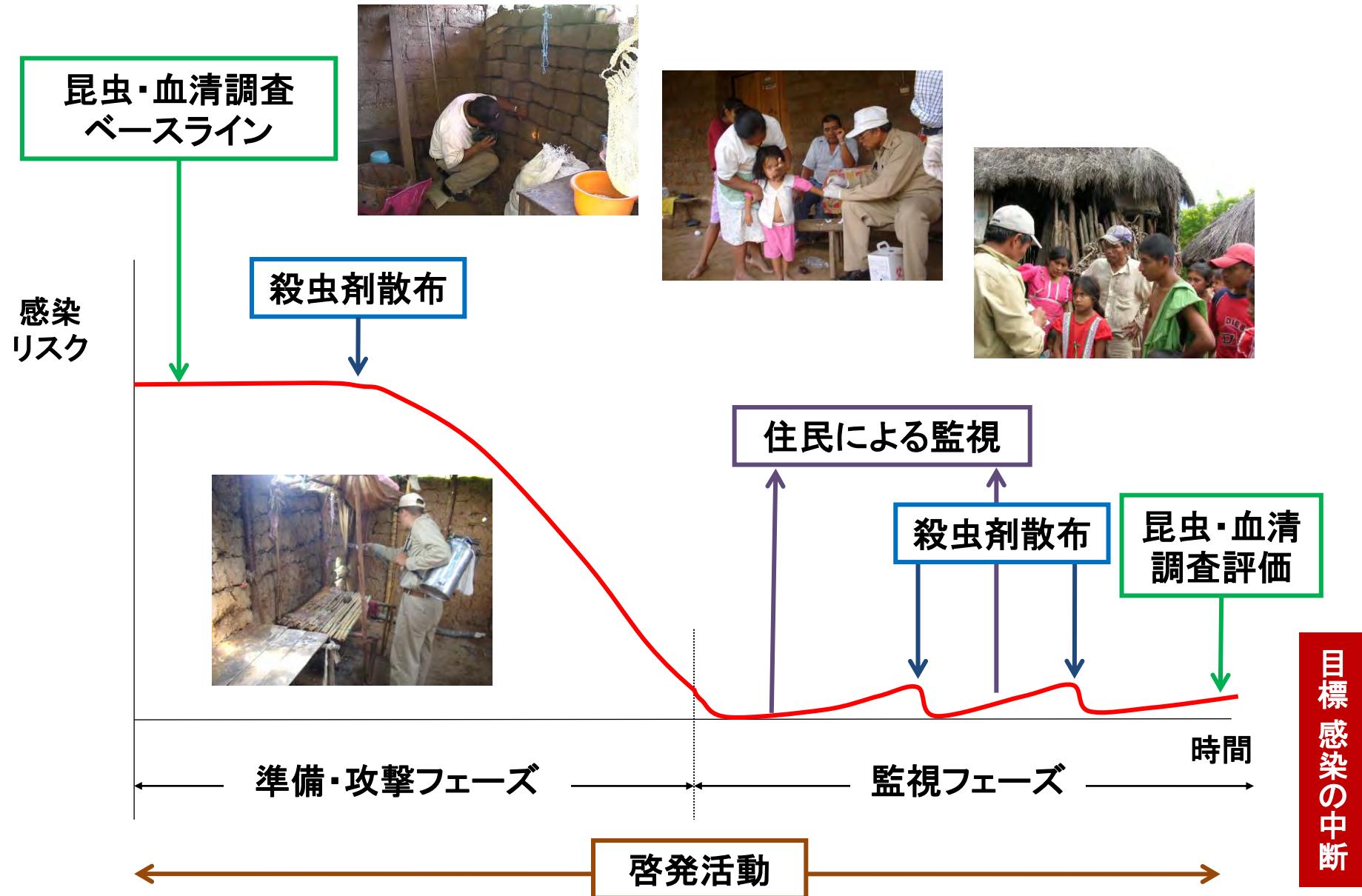


- Hookworm, Acariasis and Trichuriasis were not included for presenting a broad range of 130,500–1,923,000, 124,800–1,092,000 and 265,600–1,062,000 respectively.

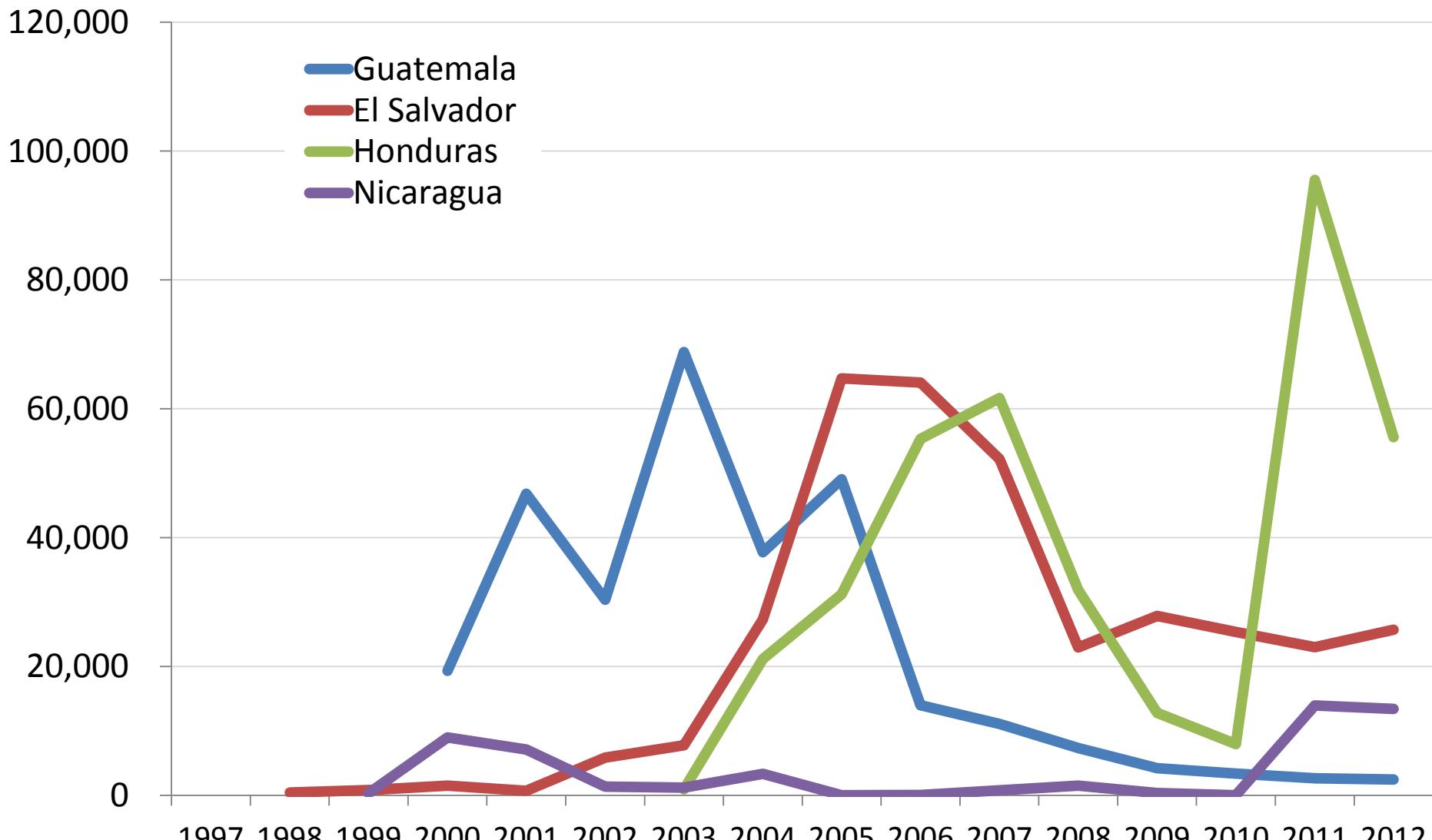
# 感染経路



# シャーガス病媒介虫対策の戦略

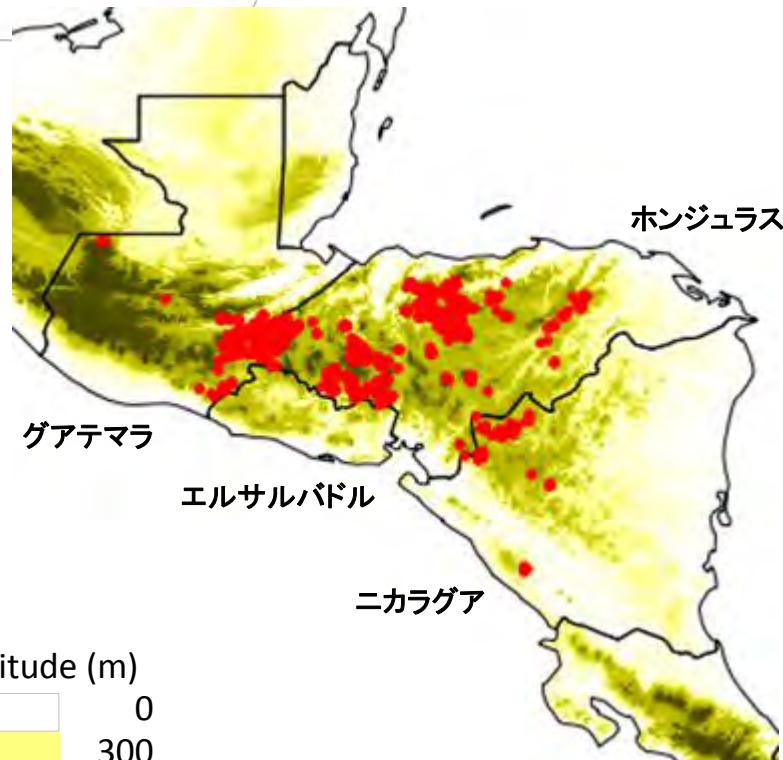
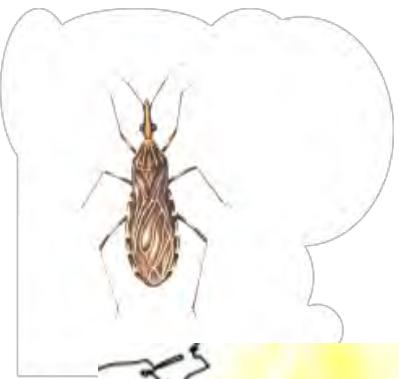


# 年間殺虫剤撒布家屋数

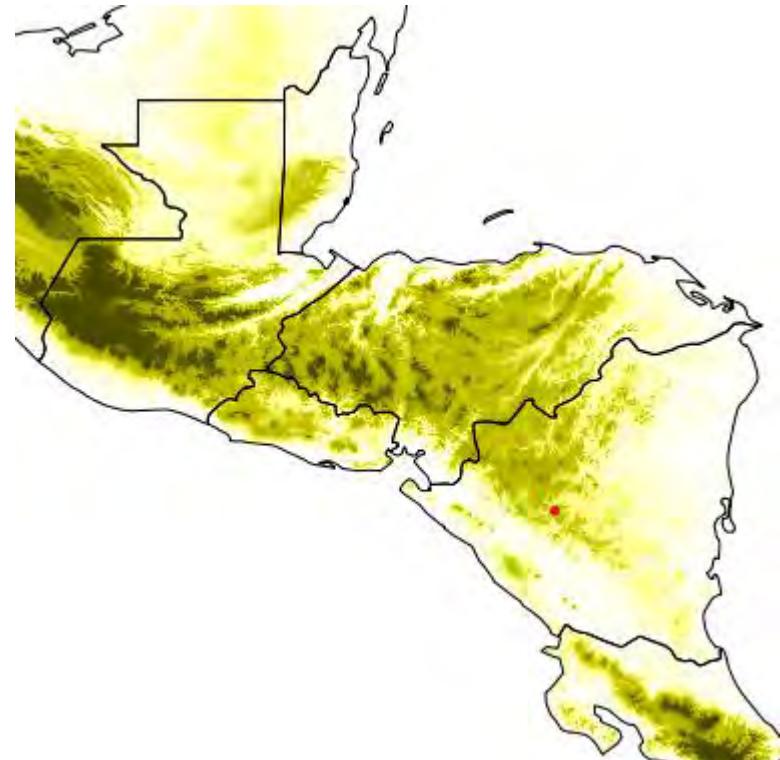


Source: Ministry of Health, Guatemala, El Salvador, Honduras and Nicaragua

# *R. prolixus*の生息集落



1997-2012

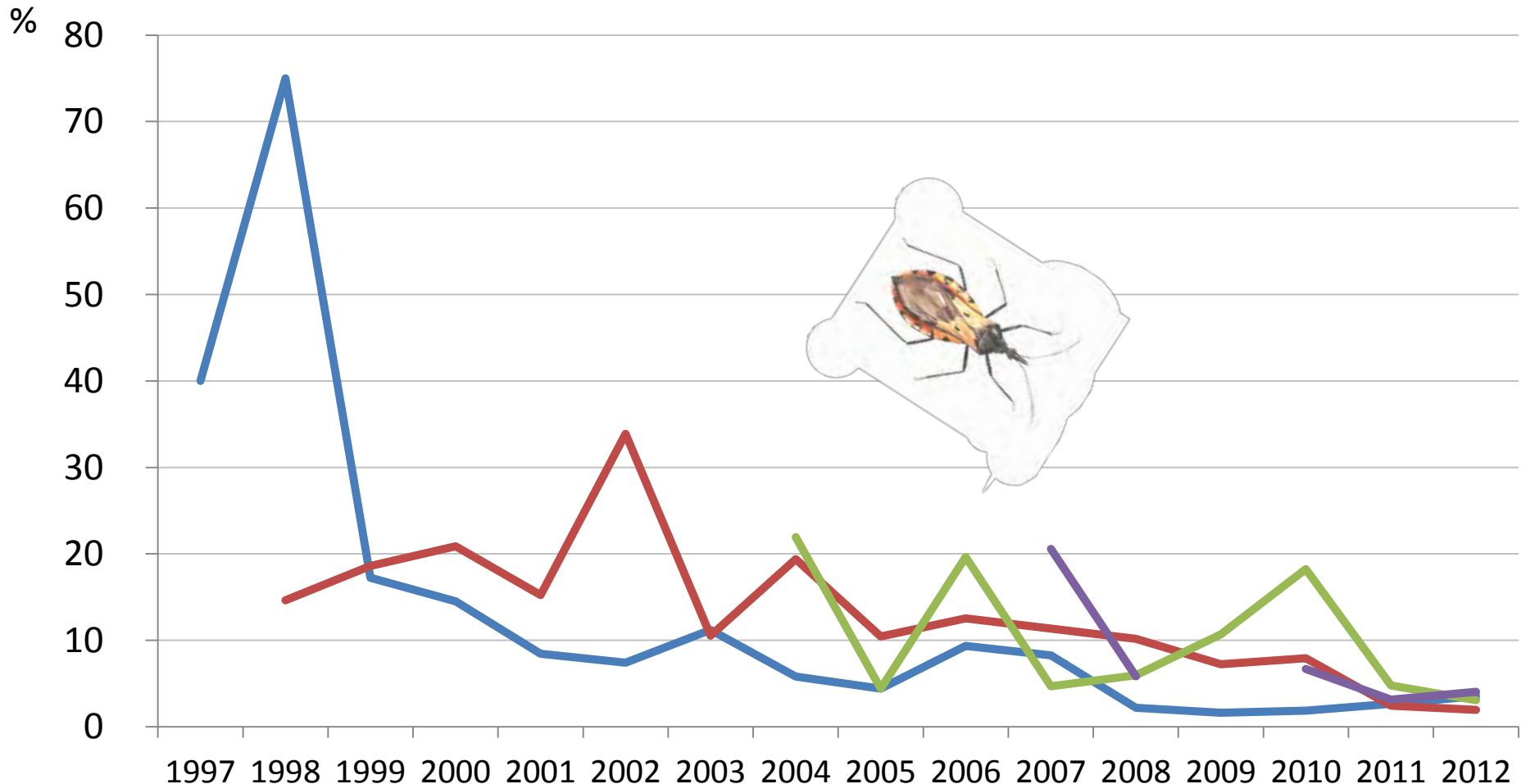


2013

Source: Ministry of Health, Guatemala, El Salvador, Honduras and Nicaragua

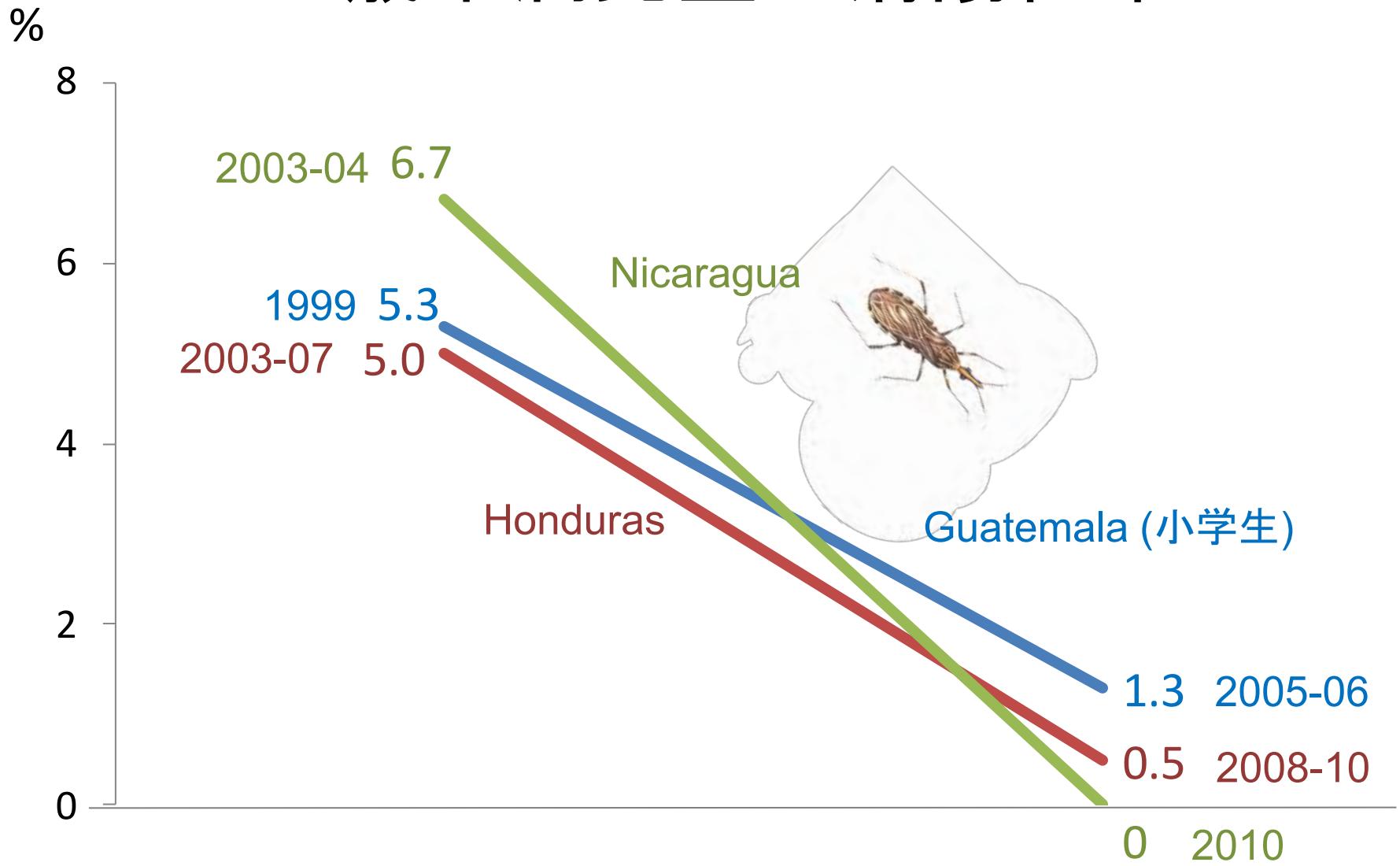
# *T. dimidiata*生息家屋率 1997-2012

Guatemala El Salvador Honduras Nicaragua



Source: Ministry of Health, Guatemala, El Salvador, Honduras and Nicaragua

# *R. prolixus*生息歴のある集落での 15歳未満児童血清陽性率



Source: Ministry of Health, Guatemala, Honduras and Nicaragua

# PAHO/WHOによる国際認定

*R. prolixus* による  
感染中斷

*R. prolixus*  
の消滅

グアテマラ

2008

ホンジュラス

2011

ニカラグア

2011

エルサルバドル

2010



グアテマラ



ホンジュラス



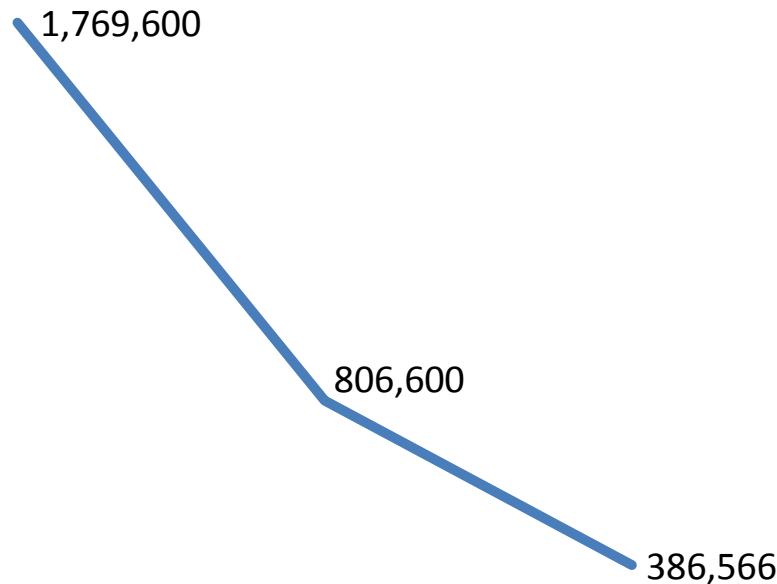
ニカラグア



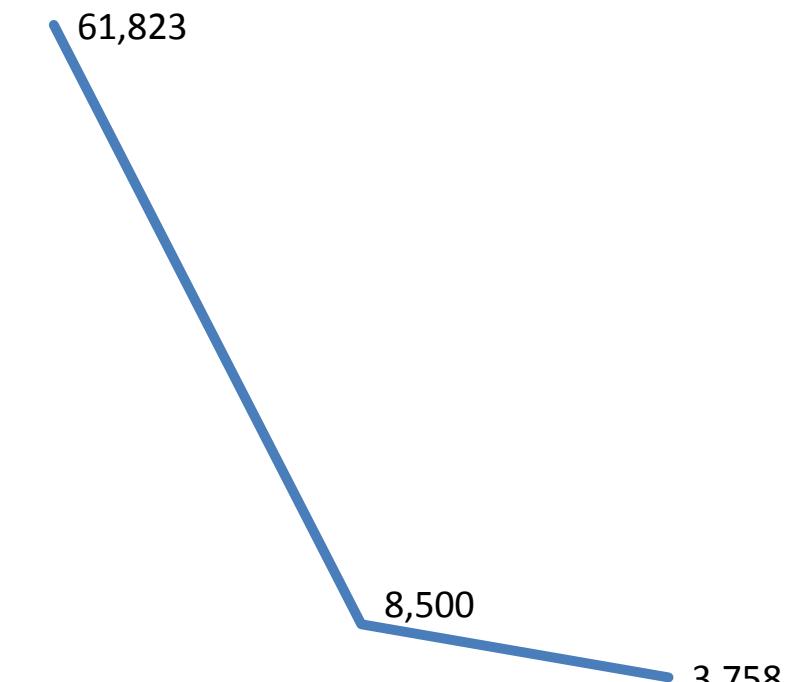
エルサルバドル

# 中米7カ国のシャーガス病患者の推移

推定有病者数



推定年間新規感染者数



2000

2006

2010

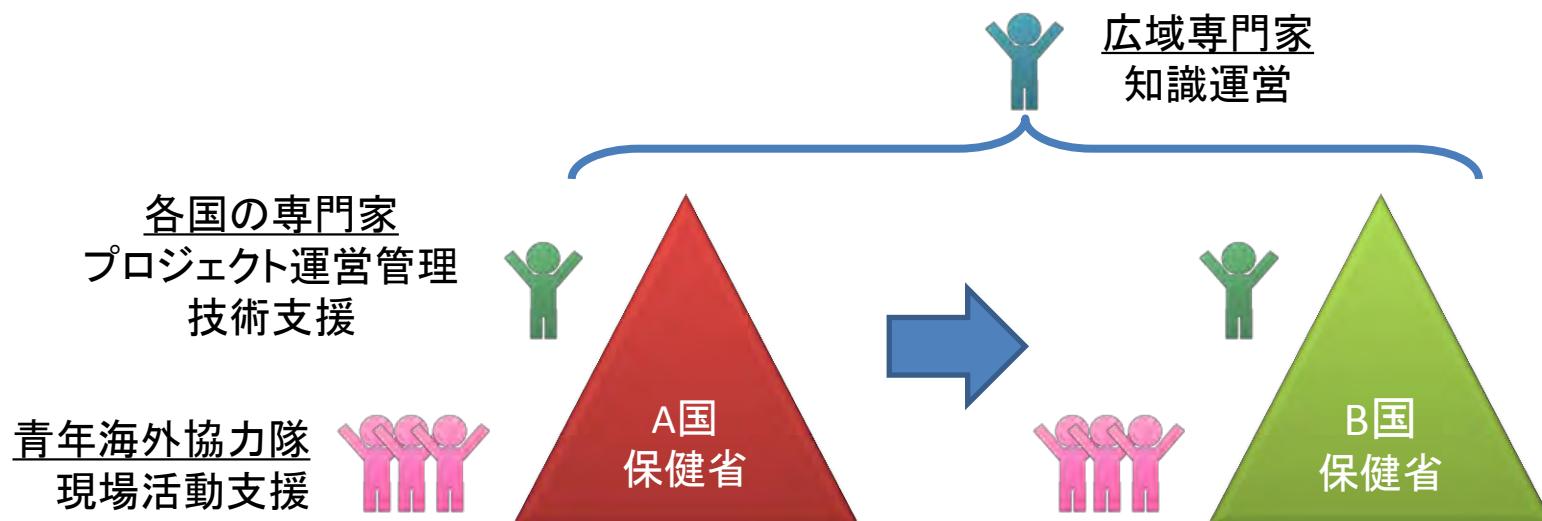
2000

2006

2010

# プロジェクトの展開と投入

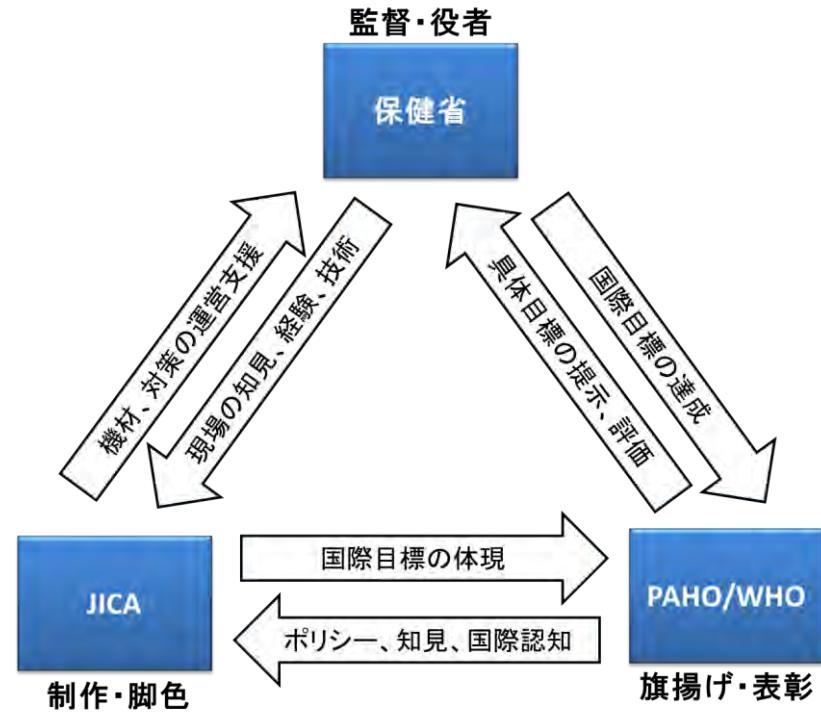
	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
グアテマラ															
	準備・攻撃フェーズ														監視フェーズ
ホンジュラス															監視フェーズ
エルサルバドル															監視フェーズ
ニカラグア															攻撃・監視フェーズ
中米広域															知識運営



他のJICAの投入：殺虫剤、散布器、車両、血清検査キット、研修、教材など

# 広域戦略の要点

- ・ 中米シャーガス病対策イニシアチブ IPCA
  - 国際目標、国際評価、国際認定
- ・ 保健省、JICA、WHOのWin-Win戦略



# 人材育成にかかる教訓

- 広域プロジェクトの設計
  - 既存の広域プラットフォームの活用
    - 國際アジェンダ IPCA-PAHO/WHO、研究ネットワーク ECLAT
  - 小さく生んで大きく育てる
    - パイロット県→国内他県→広域展開
- 保健システム全体の強化
  - 異なる視点から仕組みと取組みを補強する
    - 虫・鳥・魚の目、多様な日本チーム・現地組織
  - 国内外で成長を促す機会を提供する
    - 知識の創造と運営→集団知力、当事者意識

ありがとうございました

